英文法 L01 第 52 講 定期テスト 8 割到達総合演習

学習目標

既習の代表的基本規則を問題ごとに選び各選択肢の正誤を説明できる。

解説

総合演習では、空所に入る語や形を意味だけで決めず、まず前後を確認する。直前・直後に名詞、動詞の原形、-ing 形、過去分詞、前置詞などのどれが続くかを見て、必要な形を絞る。次に主語と動詞を捉え、目的語・補語や節のまとまりを確認する。主語と動詞の一致、時を示す語、否定、比較対象、前後の内容の関係など、文中の手がかりを合わせて判断する。

選択肢は正解候補だけを見て決めず、A〜D を一つずつ文に当てはめる。各肢について、形が文の構造に合うか、文全体の意味や状況に合うかを別々に確かめ、合わない理由を具体的に説明する。意味が近くても後ろに続く形が合わない語は選べない。一方、文脈が示すことを確かめず、語の意味だけで誤りと決めつけるのも避ける。文法規則は一つの訳語や意味に固定せず、形・構造・文脈を根拠に使う。今回の問題数だけで既習全領域の習得や定期テスト 8 割の達成が保証されるわけではない。

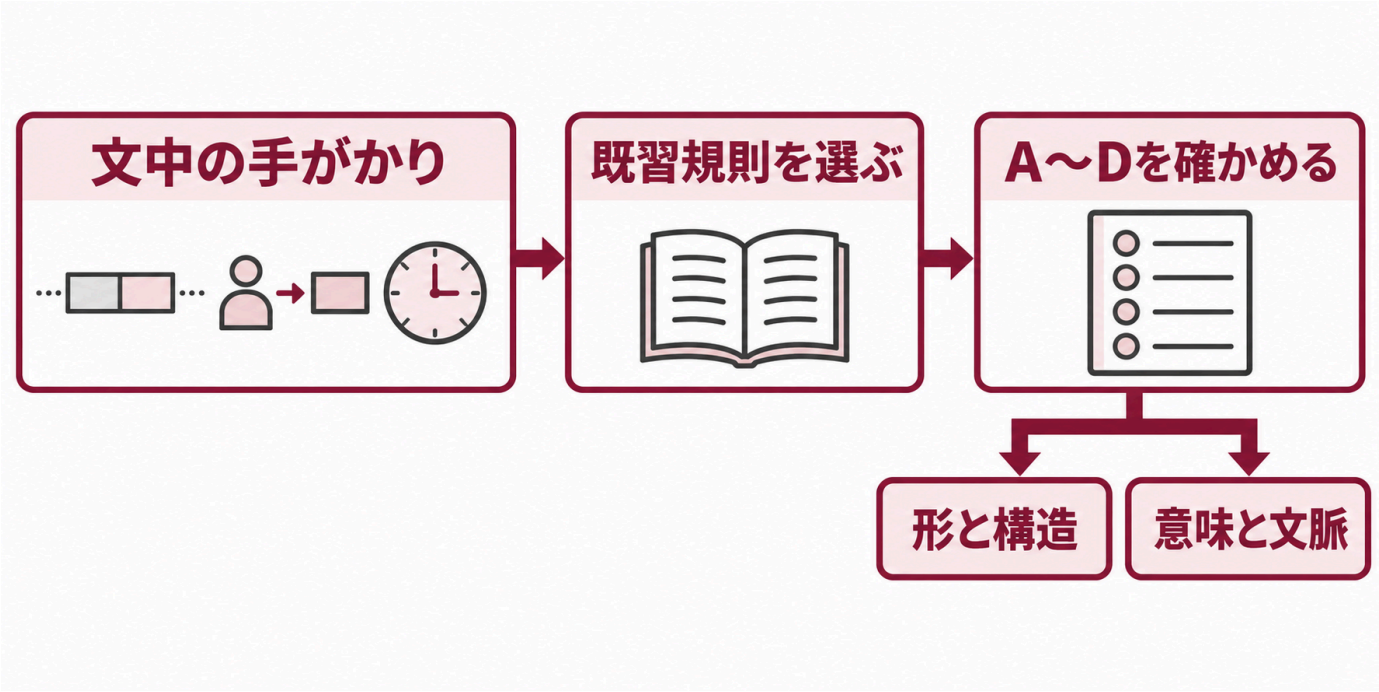


図 1　文中の手がかりを見つけ、形と構造、意味と文脈の両面から既習の規則を選ぶ。選んだ規則を A〜D の各選択肢に当てはめ、適切かどうかを確かめる。

©ミライコーチング

例題

1

現在形を用いて、空所に入る最も適切な語を選べ。

On school days, Maya ___ her lunch at home.

A. eat

B. eats

C. eating

D. ate

解答・解説

正解：B. eats

完成英文： On school days, Maya eats her lunch at home.

和訳： 学校がある日、マヤは家で昼食を食べる。

主語は三人称単数の Maya であり、On school days は習慣を表している。一般動詞の現在形では、三人称単数主語に合わせて動詞に -s を付けるため、eats が正解となる。

A. eat：三人称単数主語に必要な -s がなく、主語と動詞の形が一致しない。

B. eats：三人称単数主語の習慣を表す現在形として適切である。

C. eating：この位置では一般動詞の現在形にならず、文が成立しない。

D. ate：過去形であり、設問で指定された現在形に合わない。

2

空所に入る最も適切な語を選べ。

The artist ___ lives next door paints landscapes.

A. where

B. which

C. who

D. when

解答・解説

正解：C. who

完成英文： The artist who lives next door paints landscapes.

和訳： 隣に住んでいる芸術家は風景画を描く。

先行詞（関係代名詞が説明する名詞）は人を表す the artist である。次に、空所の後ろの lives next door を見ると、動詞 lives の主語が欠けている。この主語の役割を担う、人を表す主格の関係代名詞 who が適切である。

©ミライコーチング



図 2　who lives next door は先行詞の artist を説明する関係詞節である。節内では who が主語、lives が動詞となり、主節の動詞は paints である。

The artist who lives next door paints landscapes.
phrase [artist-phrase]: “The artist”

relative [relative-clause]: “who lives next door” → artist-phrase

S [relative-subject]: “who” / parent: relative-clause

V [relative-verb]: “lives” / parent: relative-clause

V [main-verb]: “paints”

A. where：場所を表す先行詞を受ける where では、人の主語欠落を補えない。

B. which：物や動物を先行詞とする関係代名詞であり、人を表す the artist には合わない。

C. who：人を先行詞とし、後ろの節の主語になるため適切である。

D. when：時を表す先行詞を受ける when では、人の主語欠落を補えない。

3

空所に入る最も適切な語を選べ。

Mika enjoys ___ tiny paper animals after class.

A. make

B. to make

C. made

D. making

解答・解説

正解：D. making

完成英文： Mika enjoys making tiny paper animals after class.

和訳： ミカは放課後、小さな紙の動物を作ることを楽しんでいる。

enjoys の後ろには、目的語として動詞を置く場合、動名詞（動詞に -ing を付けて名詞の働きを持たせた形）を使う。したがって、making が正解となる。

A. make：動詞の原形であり、enjoy の目的語として使う形ではない。

B. to make：to 不定詞であり、enjoy の目的語として使う形ではない。

C. made：過去形または過去分詞の形であり、ここで必要な動名詞ではない。

D. making：動詞に -ing を付けた動名詞であり、enjoy の目的語として適切である。

演習問題

1

空所に入る最も適切な語を選べ。

Leo ___ checks the gate before bed.

A. carefully

B. careful

C. care

D. carefulness

2

空所に入る最も適切な語を選べ。

Nora packed ___ camera for the trip.

A. she

B. hers

C. her

D. them

3

空所に入る最も適切な語を選べ。昨日の出来事を表す。

We did not ___ the bell yesterday.

A. heard

B. hearing

C. hears

D. hear

©ミライコーチング

4

空所に入る最も適切な語を選べ。5 年前から現在まで続く関係を表し、今も友人である。

I ___ her for five years, and we are still friends.

A. knew

B. have known

C. know

D. had known

5

受動態を用いて、空所に入る最も適切な語を選べ。

The notice must ___ by noon.

A. post

B. posted

C. be posted

D. being posted

6

目的を表すように、空所に入る最も適切な語句を選べ。

Mia opened the window ___ some fresh air.

A. to get

B. getting

C. got

D. gets

7

空所に入る最も適切な語を選べ。

Ben is interested in ___ old maps.

A. collect

B. collecting

C. collects

D. to collect

©ミライコーチング

8

過去の出来事について尋ねた文として、空所に入る最も適切な語句を選べ。

I asked her what ___ yesterday.

A. did she buy

B. does she buy

C. she buys

D. she bought

9

空所に入る最も適切な語を選べ。

This is the park ___ we play soccer after school.

A. where

B. who

C. which

D. when

10

2 つの道の幅を比べる文として、空所に入る最も適切な語を選べ。

This path is ___ than the old road.

A. narrow

B. narrower

C. narrowest

D. most narrow

©ミライコーチング

演習問題の解答・解説

1

正解：A. carefully

完成英文： Leo carefully checks the gate before bed.

日本語訳： レオは寝る前に、門を注意深く確認する。

解説： 空所の後ろには動詞 checks がある。動詞の動作がどのように行われるかを説明するには、副詞を使う。carefully は「注意深く」という意味の副詞なので適切である。

A. carefully：副詞であり、checks の動作の様子を説明するため正しい。

B. careful：形容詞であり、名詞などを説明する形なので、この位置には合わない。

C. care：名詞や動詞として使う語であり、ここで動作の様子を説明する形にはならない。

D. carefulness：名詞であり、動詞 checks の動作の様子を説明する形にはならない。

2

正解：C. her

完成英文： Nora packed her camera for the trip.

日本語訳： ノラは旅行に向けて、彼女のカメラを荷物に入れた。

解説： 空所の直後には名詞 camera がある。名詞の前で所有を表すには、所有格の her を使う。なお、この文だけでは、カメラの所有者がノラ自身なのか、別の女性なのかは特定できない。

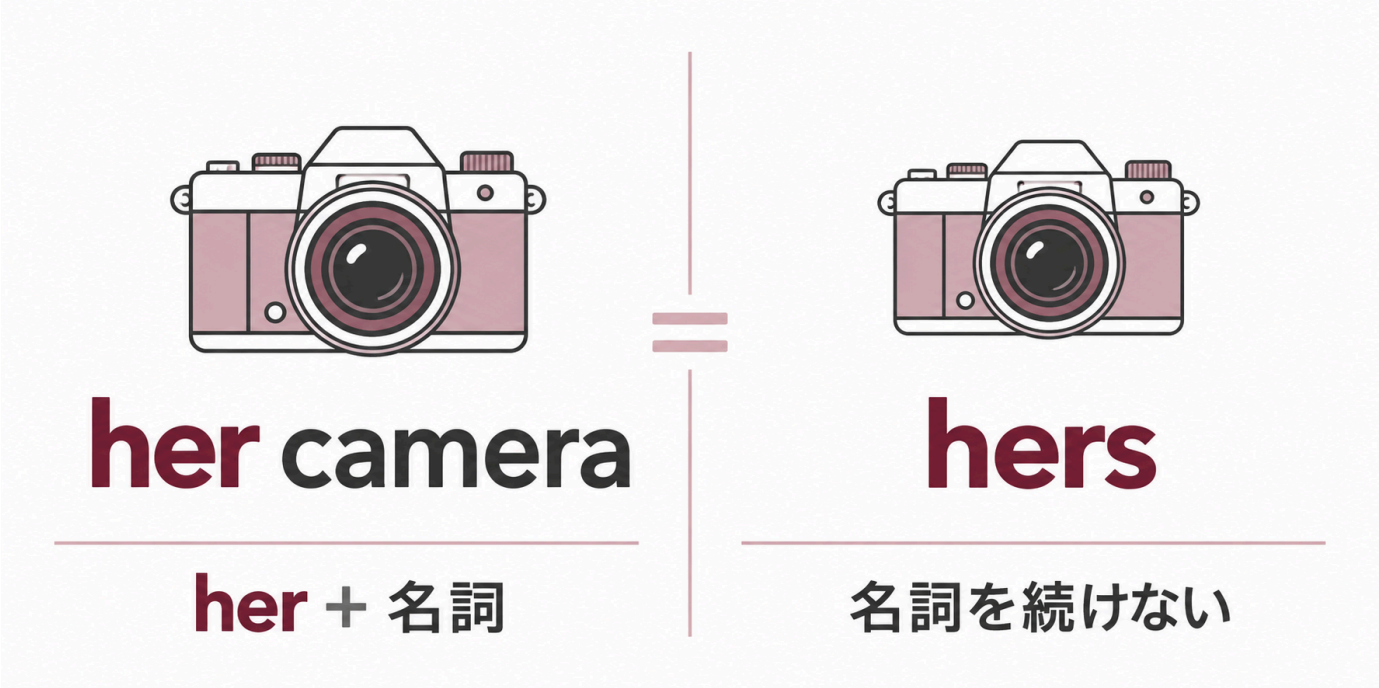


図 3　her camera の her は、後ろの名詞 camera の前で所有を表す。hers は名詞を後ろに置かず、それだけで「彼女のもの」を表す。

A. she：主格の代名詞で、「彼女は」という意味を表す。名詞 camera の前で所有を表す形にはならない。

B. hers：所有代名詞で、「彼女のもの」という意味を表す。名詞の前に置いて所有を表す形ではない。

C. her：名詞の前で所有を表す形であり、camera の前に置けるため正しい。

D. them：目的格の代名詞で、「彼らを・それらを」という意味を表す。名詞 camera の前で所有を表す形にはならない。

3

正解：D. hear

完成英文： We did not hear the bell yesterday.

日本語訳： 私たちは昨日、そのベルの音を聞かなかった。

解説： 過去の否定文では did not の後ろに動詞の原形を置く。過去を表す did が使われているため、後ろの動詞は hear のままでよい。

A. heard：過去形であり、did not の後ろに置く動詞の原形ではない。

B. hearing：-ing 形であり、did not の後ろに置く動詞の原形ではない。

C. hears：三人称単数主語に使う現在形であり、did not の後ろに置く形ではない。

D. hear：動詞の原形であり、did not の後ろに置く形として正しい。

4

正解：B. have known

完成英文： I have known her for five years, and we are still friends.

日本語訳： 私は彼女と 5 年来の知り合いで、今も友人だ。

解説： for five years は「5 年間」を表し、we are still friends から現在も友人であることが分かる。過去から現在まで続く関係を表すため、現在完了形 have known が適切である。

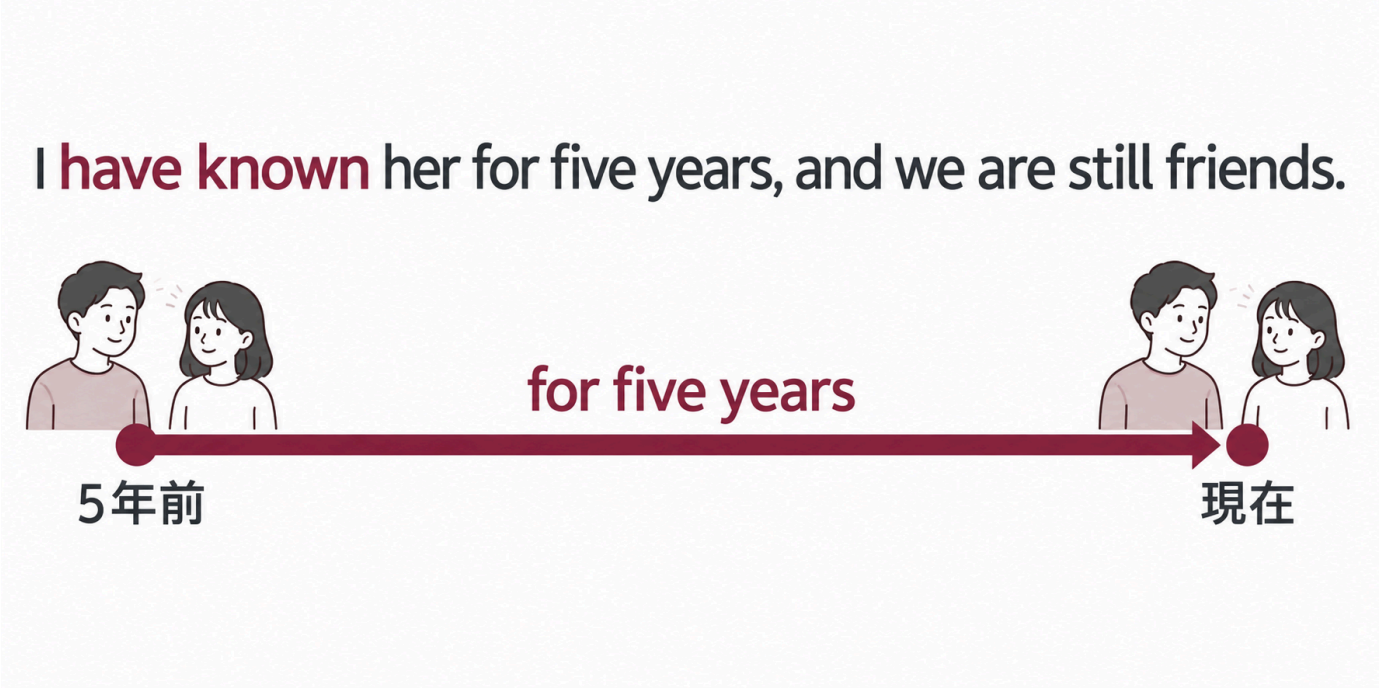


図 4　5 年前に始まった知り合いの関係が現在まで続き、今も友人であることを時間軸で示す。過去から現在までの継続と、現在の状態を対応させる。

A. knew：過去形であり、現在まで続く関係を表す形としては適切でない。

B. have known：現在完了形であり、過去から現在までの継続を表すため正しい。

C. know：現在形で現在の状態は表せるが、5 年前から現在までの継続を表す形としては適切でない。

D. had known：過去完了形であり、過去のある時点までの継続などを表す形なので、この文には合わない。

5

正解：C. be posted

完成英文： The notice must be posted by noon.

日本語訳： そのお知らせは正午までに掲示されなければならない。

解説： 受動態は「〜される」という意味を表し、基本の形は be 動詞＋過去分詞である。助動詞 must の後ろには動詞の原形が必要なので、must be posted となる。

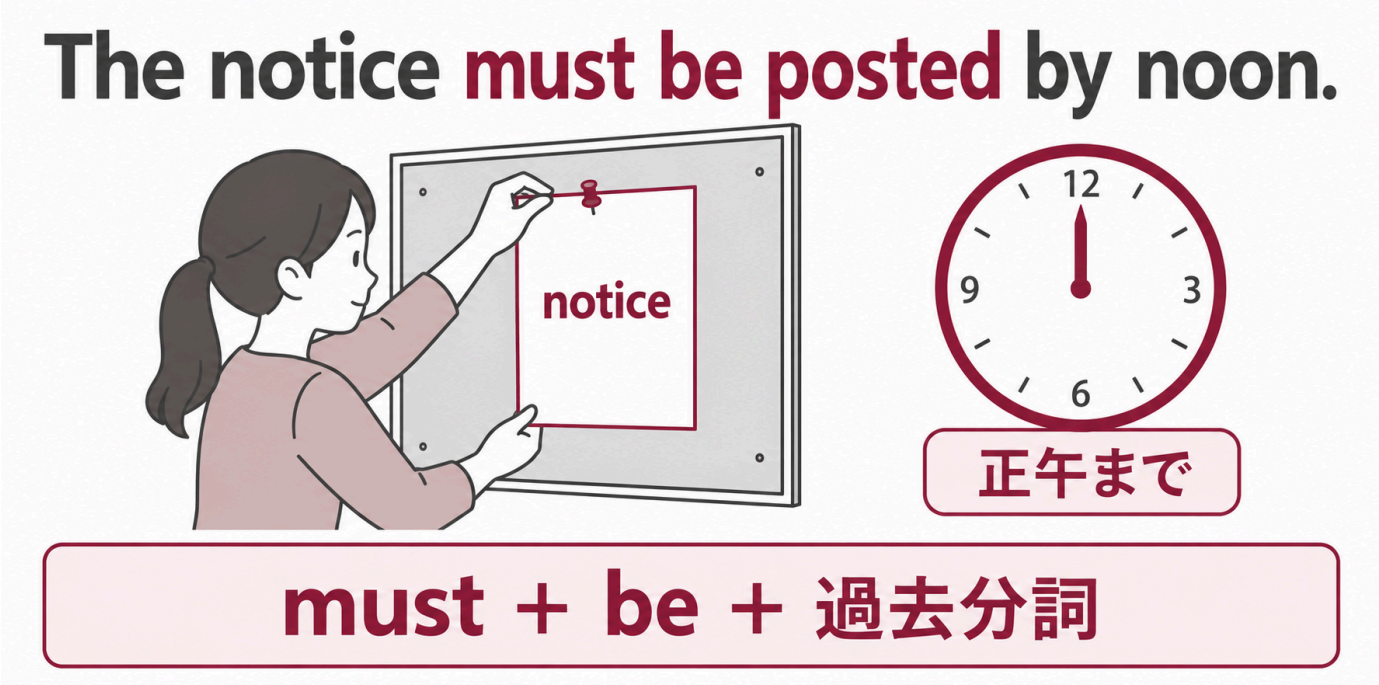


図 5　この英文では、義務を表す must に be＋過去分詞を続けて受動態を作る。by noon は正午までという期限を示し、正午ちょうどに掲示することを意味するわけではない。

A. post：動詞の原形だが、受動態に必要な be がないため不適切である。

B. posted：過去分詞の形だが、must の後ろに受動態を作る be がないため不適切である。

C. be posted：must の後ろに be＋過去分詞を置く受動態の形なので正しい。

D. being posted：-ing 形を含む形であり、この文で必要な must＋be＋過去分詞の基本形とは異なる。

6

正解：A. to get

完成英文： Mia opened the window to get some fresh air.

日本語訳： ミアは新鮮な空気を取り入れるために窓を開けた。

解説： 窓を開けた目的を表すには、to＋動詞の原形を使う。to get は「取り入れるために」という目的を表すため、適切である。



図 6　Mia が窓を開ける動作と、新鮮な空気を取り入れる目的を結び付ける。目的を表す to get は、窓を開けた理由を示している。

A. to get：to 不定詞の副詞用法で、窓を開けた目的を表すため正しい。

B. getting：-ing 形であり、文脈によっては付帯状況や結果を表す表現の一部になり得るが、ここで指定された目的を表す形としては適切でない。

C. got：過去形または過去分詞の形であり、この位置で目的を表す形にはならない。

D. gets：三人称単数主語に使う現在形であり、この位置で目的を表す形にはならない。

7

正解：B. collecting

完成英文： Ben is interested in collecting old maps.

日本語訳： ベンは古い地図を集めることに興味がある。

解説： 前置詞の後ろに動詞を置く場合は、動名詞（動詞に -ing を付けて名詞の働きを持たせた形）を使う。空所の前は前置詞 in なので、collecting が適切である。

A. collect：動詞の原形であり、前置詞 in の後ろに置く形としては不適切である。

B. collecting：動名詞であり、前置詞 in の後ろに置けるため正しい。

C. collects：三人称単数主語に使う現在形であり、前置詞 in の後ろに置く形としては不適切である。

D. to collect：to 不定詞であり、前置詞 in の後ろに置く形としては不適切である。

8

正解：D. she bought

完成英文： I asked her what she bought yesterday.

日本語訳： 私は彼女に、昨日何を買ったのか尋ねた。

解説： まず、疑問詞 what で始まる名詞節では、疑問文の語順ではなく「主語＋動詞」の語順を使う。次に、設問では尋ねる内容が過去の出来事だと指定されているため、動詞は過去形 bought にする。この 2 点を満たす D が正解である。

I asked her what she bought yesterday.

名詞節 [noun-clause]: “what she bought yesterday”

S [noun-clause-subject]: “she” / parent: noun-clause

V [noun-clause-verb]: “bought” / parent: noun-clause

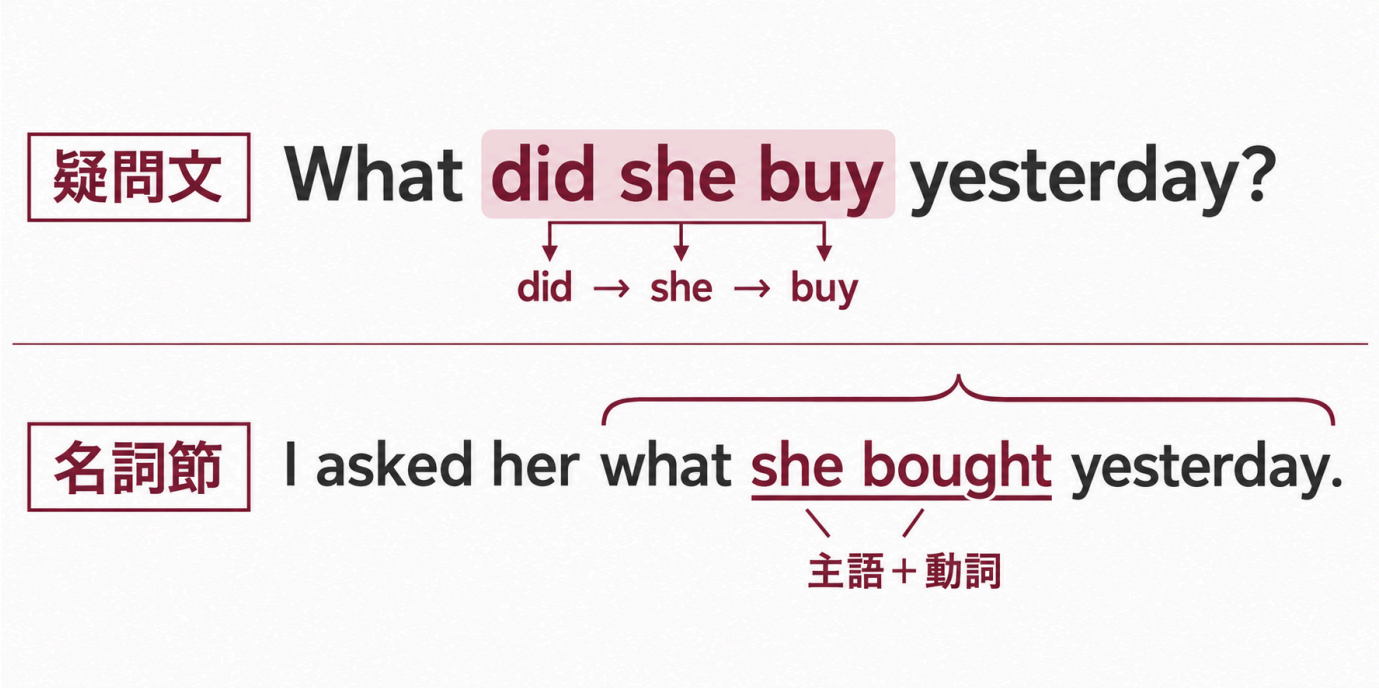


図 7　直接の疑問文 What did she buy yesterday? では did she buy の語順になる。一方、名詞節を含む I asked her what she bought yesterday. では、what の後ろが she bought という主語＋動詞の語順になる。

A. did she buy：did を使って過去を表しているが、名詞節の中で疑問文の語順になっているため不適切である。

B. does she buy：疑問文の語順になっているうえ、does は現在形なので、設問が指定する過去の出来事にも合わない。

C. she buys：「主語＋動詞」の語順は正しいが、buys は現在形であり、設問が指定する過去の出来事という条件に合わない。

D. she bought：「主語＋動詞」の語順で、過去形 bought を使っているため、語順と時制の両方が適切である。

9

正解：A. where

完成英文： This is the park where we play soccer after school.

日本語訳： ここは私たちが放課後にサッカーをする公園だ。

解説： 先行詞（関係詞が説明する名詞）は場所を表す the park である。続く we play soccer after school には、主語 we、動詞 play、目的語 soccer がそろっている。このように場所を表す先行詞を、後ろの文の場所を示す関係副詞 where で説明する。

A. where：場所を表す先行詞を受け、後ろの節で場所を示すため正しい。

B. who：人を表す先行詞を受ける関係代名詞であり、場所を表す the park には合わない。

C. which：物を表す先行詞を受ける関係代名詞だが、この文では後ろの節に主語・動詞・目的語がそろっており、場所を示す関係副詞が必要である。

D. when：時を表す先行詞を受ける関係副詞であり、場所を表す先行詞 the park には合わない。

10

正解：B. narrower

完成英文： This path is narrower than the old road.

日本語訳： この道はその古い道路よりも幅が狭い。

解説： この文では、this path と the old road という 2 本の道の幅を比較している。than は比較の基準を示しているため、形容詞 narrow の比較級 narrower が適切である。

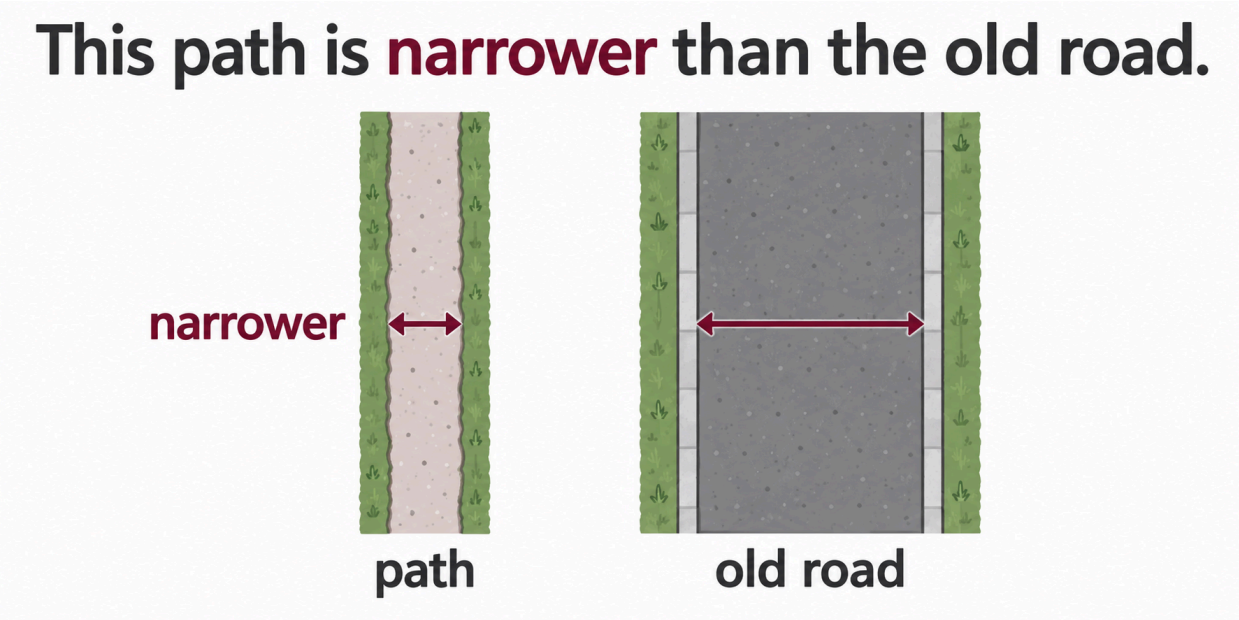


図 8　同じ尺度で 2 本の道の幅を比べると、this path は the old road より狭い。比較しているのは道の幅であり、長さや距離ではない。

A. narrow：原級であり、than を使って 2 者を比較するこの文には合わない。

B. narrower：比較級であり、2 本の道の幅を比較するため正しい。

C. narrowest：最上級であり、than を使って 2 者の幅を比べる文に必要な比較級ではない。

D. most narrow：最上級の形であり、than を用いるこの比較文には合わない。